か

挨 拶

神奈川 会長 山梨教会連合 福 田 会 光



年 を で 年 平 その 迎え、 成二 あ が 0 大 中 たたこ 変 + 昨 な 年 四

 \mathcal{O}

て下され たことを改めて感慨 神 様 0) お 働 深 き

思

わされま

が

現

ħ

を与 届 て きま き、 頂きたいとい 神 大災害を受けた人々、 えて下され <u></u> 小 万 が、 物 \mathcal{O} 霊 玉 , う 「 内は たことを 長 たる カン ŧ 人類に神様 とより海外からも わ 確 地 11 信 域に いと思う心 することが 何 が カュ 分 さ 霊 せ

援 助 を受けられない人々や、 か 行 政 B 地 域 \mathcal{O} 締 \otimes 付 仮設住宅を け Ł あ り

い活

師

(1)

ことは ます。 そのよう 実 出 践、 な け 祈 で れ な・ りを き ば な 人 な 継 い々 ら 続 \mathcal{O} な でし 1 てま 何 人 よう か Þ 手を差し ŧ いり か 1 たいと思 る 情 ようで 報 伸 収 ベ 集、 る す

頂 のいへ 月 と大きな行事 お年柄で ます。の積極 から さて、 きたいと思いま 奉 唱に各教会で願いを立て取り組んで そして十 極 六月に実施 あり 更に、「 的 今 なご参 年 を予定 ·月六日 ま は ょ す。 神 「神奈川・ 加 \mathcal{O} 奈 記 を しか九 Ш 念教 お 月 県 山梨布 願 八 布 話 ま 日 日 1 教 す。 に な に 教 ど各 た 寸 は 祈 **(**) \bigcirc ま 体 記 願 行た参集 年 詞 思

はれ実り取に、た践が発 た 践 発 動 信 神 継 次 教 助 L 足し 人あ 当 使 4 \mathcal{O} 徒 していくことこそ、 を 承と新たな け よう 推 連 命 願 では、「あい 体とな 合会の いよか 導き」を全信奉者一丸となっ 進 だと思ってい ております。その願 頂き…: \mathcal{O} 活 けよの生活運 展開として、 内 0 ての 容 動 ょ 神 とも言 方 か ・ます。 心となって人を 針 布 け 教 2 神 様 ょ える 活 いに 0) そして から与り 掲 動 動 生 月一 0 げ 及 あ 活 た が \mathcal{U} で る「 運 えら そ 日 は社 新 動 な会教れ 祈 御 7 た に

会で、出

出

席

+

九

十委任

五.

名、 人数別

年もどうぞよろしく お 願 1 致 L ま

れました)

一二〇年

記

平 神 成 奈24 年 度 梨教会連



会」が開催 会連合会総 で の年度 神 神奈川 ○分より 二八日 され て「平 を会場とし 去る まし より、 ·成 二 教会 時 月

欠席一名でし そして今年 欠席一. 念事 事 \mathcal{O} 教 業②がいて 会、 内 て て、 0 業 訳 三画案、④ 三画案、④ は、 度 委 9 案、 迎える神 任 信 議 が 徒 教 使出席十名、委任教師出席十三名、一教会、欠席一教 なさ 8 実 奈 二 算 施 信二先 の川 欠状 山四案 記 梨 先 年 念 況た。 教 さ集布度③年生 任

御掲 理 載以 い下 に、 たします。 ご協力をお願いいたします。 事 業 報 今年度も連合会活 (抜 粋) と事 業 動 計

画

容

講

話

と典

楽

鑑

賞

のを

平 成 年

神奈川山梨教会連合会事業報告(抜約

信徒研修

会場 日 奈 時 9 Ш 県布教当初 鶴 見教会 月3日 田 喜実 雄 $\widehat{\pm}$ 師 (子安教会) \mathcal{O} 状 沢沢に 13 時 0 30 いて 分 { 研 16 修。 時

加 : T田光治師(A 43 名 12 教会) (子安教会)

(登戸教会)

みんなのつどい

会場: 容 時 :防災センター見学、 : 7 31 日 (日) 横浜市民防災センタ グ、震災ボランティア報告 須賀院崇徳師 (武蔵小杉教 10 時(] 防災食クッ 神 15 奈川 会 会 教

-信吉師(首都圏フォーラム

松本 堀端 肇氏 (藤沢教会)

55 名 大人 41 小 人 14、 16 教会)

女性のつどい

日 会場:丸子教会 時:7月3日(日) 13 時 30 分 { 16 時

1

総

日

時

1

奈 月 川 28

教 日

13

時

30

分

(

15

時

30

分

会場

成 事

年

- 度事業

計

画

予

議

他

:平成23年度事

業計

画 算審

決算審

井上弥生氏(丸子教会信 お かげの筒 0) 中で生かされ 徒 て

◆基本方針

世界人類の助かりのために、 金光大神の信心を求め現す

◆活動方針

- 神奈川県布教 120 年を迎え、 記念事業の推進
- 2. 教師信徒一体となっての 布教活動及び、社会活動の推進
- 3. 人の助かる人材の育成

***講話と夕食の会** 参加者:3名(3 (12教会)

講 日 師 時 安達幸則師 12 月 3 日 $\widehat{\pm}$ (相模原教会) 神奈川 教

加 · 24 名 (12 今さら訊けない信心あれこれ 教会 夕食までは10名)

参

平成24年度

神奈川山梨教会連合会事業計画

には

話と夕食の会

達幸則 心あり と タ 12 会をして親交を深 食の れこれ」をテー 月 先生のお話 3 (土)、 が開 カュ \emptyset を伺 神奈川 まし マに、 「今さら 教会に の後、夕食の模原教会長虫 後、 訊 な 1 講 の安信話

と思われるのです 心生活をしていることが多い 頃には傘 で、有意義な研修をすることが 私達は、 その日は、 12 教会 24 名、 のあることをどう いらず 深い らずのおかげをいた朝から雨でしたが 意味も分からないままに 夕食の会に 先生の 話 ただき、 せばよいか 方でも、 のではな は できま 10 出 名 0 L そ 参 11 講 け 迷 れか信 加話る

されてい ご自身の ことですが われたとの るな



の仕方から、基本の基本 釈までに 拝詞: れてい きました。 万では、一 手 念の 集の たに解

8

5

神奈川

山

ん

3

2

営

委

員

会 開

0)

催

を予定

 $\widehat{2}$

4

6

8

(

12 年 月 5 回 奈川 山 [梨布 教 120 年事

行 記 奈川 委員会を組 山梨布教 を 推 進 織 献する。 及 120 Ű 年記念集 実行委員会の開 実施するため 会」

4

日

開 催

: 9 月 備 8 (講 舞、 日 師 館 教会紹? 林 小 雅 示 13 介な j 時 信 30 師ル 分 ~ 那 覇 16 時 教

1梨布教 記念団体参拝」の実施 120 年

日 首 日 0) 都 時 午 巻 : 前 参 10 中拝 月 に 寸 6 に 日(土)~7日 記念集会」 加わり本部に集 を 開 (日) 催い 7

か

6 ホームページ

活用と展開

URL=http://www.kyokairengokai.jp

の 発 行 年 4 口

害救援活 動 ^ \mathcal{O} 対 応と、 各 種 収 集 活

クリエーショ ンを通 L て、 世 代 を

超

連合会だより

7

社会活 7 ・か 10 り ん 各 4 \sim] 820 2 部 • 4

2

)地域

交流会

:

毛

教 講

会ピ

見

教

:

師

の実践

9 んなのつどい

とバ えた 内 日 容 時 ーベキュ :「みのり」 交流 : トウモ : 7 月 あきる を 16 义 口 野 日 コ 市 活 動 狩 武蔵 *y* 10 所 引田

作業

体

駅

10

分

催

実

10 性のつどい

日 会の枠を超えた親 時 : :7月5日 · 未 定 减 小 杉 (木) 睦 と 13 交流 時 (を 义 る

11

公会布会 教 \mathcal{O} 充 実 活 性 に 向 け て 研 鑽 を 進

- 教 丸 子 師 • 会 6 \mathcal{O} 開 8 催 12月を予 口 開 催 定 2 16
- ひの 実 神 1 奈川 施 5 ぎの 3 Щ 会の 月 梨 6 布 開 教 月 催 120 $\widehat{2}$ 年 . 記 口 念 開 教 催 を 話

3

2

12 ① 信

定

)講話と夕命 食 \mathcal{O} 会 : 12 14

師 15 時 30 分

4 3 役員会の Щ 梨 《県地 開 区 催 \mathcal{O} 活 野 へ 3 動 口 : 開講 催 演 にを予定) であるの開催 であるの開催

首 都 圏フォーラム活

13

オ -ラム \mathcal{O} 出 活動への協力とフォ 席 (会長 担 当 副 会長] ラ

> 心ということになの真心を乗せるとのこと。玉虫 てお下げされる。ごさんには、「生神金光 燥し、 など悪 ない うにいただくか りが込めら 天地の尊いお恵みとして、呼安達先生は毎日4時に起床し代々、歴代教会長として2つ っている。またご 天子、 でしょうか 祈りを込めて作られる。 いところを 光教 で、玉串 れて 乃神とし で は なるの は **(**) 兀 ご 神 たっい 自 ることを 盆 撫でなが ゆ 光 飯 方 ź で、 て ず 大神 は 八 とを知れば、どのこ米にはこれほどのこ で、 لح 3 方、 紙 違 て 様 心を込めて奉ば、神はお供え 5 0 」と祈りを込 て、 供 霊様 てくる 吸 1 西 ただだい そして信 え 7 北 水 る 4

ればと思い したが、 まだまだ伺 またぼ ま V 0 た ぼ 1 こと 0 勉 ŧ 強 ささい 11 0 せ ぱ 7 1 11 た あ だ ŋ けま

伺うことが 交流できますことを願っております。 もっともっと多くの方が参加 できまし で ŧ た。 貴 重 これからは夕食 なお話をたくさ さ れ、 のん

報告 吉岡裕 子

☆「ひいらぎの会」開催される

した。 ェ&ダイニングサファイア」で開催されまあります「オークラレストラン横浜フッフ人の会 参加者6名)が、横浜そごう十階に (神奈川山梨教会連合会教師会・教会家庭 昨年十二月二十日 (火)「ひいらぎの会

した。 だら、 を れの 7 . ま 信 し 心 することになりました。 いを語ったり、 昼食を共にし 心の興隆を進め きたいこと、 その 平成二十四年 明子(丸子)、 中で一つには、 また世話 なが そして二つには、 昨 配役は、 る。 5 ・度の方向を懇談 奥川美登子(平 年 度の方向を懇談致しま年度の反省をまじえなら、東日本大震災への 。ということが中て二つには、祭式の勉強を 美登子(平塚)が担 昨年度に引き続出さいうことが出さ をし

報 告 横 Щ 明 子

か

みんなのつどい *のお 知 らせ

皆様どうぞご参加ください。

きます。 コシ狩りとバ 動 、狩りとバーベキューをさせていただタをしている「みのり」の畑でトウモロ 年は、金光教信奉者有志で農作業体験

5 ウ 七 参 せっかくの機会ですから、ぜひ種 加して、自分でまいた種から育 ロコシの味を一緒に楽しみまし 0 ま ょ たト きか

7月16日(祝)10時から

* 知 べらせ します。 き の 目 程 は 未定です。 詳 細 は 随 時

お

☆『神奈川山梨布教 12 年記念行事』 のお知らせ

ル

1

シーと共に生きて

〇神奈川 山梨布教120 年記念集会

日 時 9月8日 (土) 13 30 5 16 00

会場 鎌 倉芸術館 小 ホ 1 ル

内容 講 演 林雅信: 先 生 那 覇教会長

備 舞 (楽器、 楽 曲 \mathcal{O} 紹 和介)

破裂寸

前です。緊急手術です」。

術

後 ŧ, くなり、

ドクターから「脾臓が倍にな

り

が食欲もなく、

元気が

年に亘り家族同様に暮ら

L

てい

なた

て良

かったな

吉

映像による教会紹 介

一神 日 時 奈川山梨布 10 月6日 生 教 120 S 年記 10 月 7 念団 日 体 日) 拝

す。 首 て集会を開催させていただきま 都 霊 巻 地では、 参 拝 寸 7 同乗し 日午前に修徳殿に て参拝 V す たし 0 お ま

※ 両 ŋ ま 行事とも、 らす。 詳 細を随時 お 知ら せ L て



〈な・が・れ〉 ルーシー

丸子教会

藤

澤

昌

子

様に と改めて神 自 物もいつかはこうした時がきますが、私 心に落ちるものがありました。人間も ぜ」「ごめんね」「ありがとう」、こう お詫びができる程に成長したのだな 日 した言葉しか見つかりませんでした。 「あと数ケ月の命です」・・ にまでの ます。 御 喜びも、 生きる用意をせよ」と言われた 取次を通 .話かけて、共に生きてきました。「な1びも、 悲しみも、 辛い時も、 家族同 信 心を通して、 お礼が言える、さまざまな事 様に手を合わせる日々であ して「死ぬる用意をする 神様を通して、 今

金光教 ₹ 浜市 行 221-神 0057 奈川 神 者 :奈川区 Щ 金 |梨教 光教神奈川 福 青木町六一二十 会連 田 · 合 光 会 宗教会内 **Ti.**